

# 製品安全データシート (SDS)

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	<b>Konade アース02</b>
用途	オーディオ機器用_音質向上複合体
形態	複合粉末体
会社名	(株)金井製作所 インシュレーター部
住所	埼玉県久喜市桜田5-8-3
電話	0480-58-3311 (代表)
ホームページ	<a href="http://composite-inshulator.p2.weblife.me">http://composite-inshulator.p2.weblife.me</a>
e-mail	kanade@e-kanai.com

## 2. 危険有害性の要約

危険有害性の分類	その他の有害物質
有害性	個人が本品の粉塵を長時間にわたり吸入した場合、呼吸器系への影響を生じる恐れがある。

## 3. 組成及び成分情報

物質の区別	粉及び繊維複合物
化学名又は一般名	粘土複合物
通知対象物成分	労働安全衛生法に記載されるGHS化学物質リスト(674物質)に該当は、珪酸カルシウムに含まれる少量の不純物成分のみである。 そのため、その他の原料は記載不要であるが、一応全ての使用原料を掲載する。

政令番号	CAS-No.	名 称	重量%
該当なし	該当なし	アラミド繊維(ポリ-パラ・フェニレン・テレフタルアミド)	記載義務なし
該当なし	該当なし	活性炭	記載義務なし
該当なし	該当なし	珪酸カルシウム	記載義務なし
該当なし	該当なし	珪酸アルミニウム [日常的に陶器の製作に使われている粘土]	記載義務なし
165-2	14808-60-7他	内 結晶質シリカ(石英、クリストバライト、等)	3~10%
該当なし	該当なし	非結晶質シリカ	記載義務なし
該当なし	該当なし	粉末ゴム	記載義務なし
該当なし	該当なし	合成ゼオライト	記載義務なし

#### 4. 応急措置

粉が付着した場合 洗剤で良く洗浄する。

#### 5. 火災時の措置

消火方法 水、または、粉末、炭酸ガス、泡消火剤を用いる。

#### 6. 漏出時の措置

漏出なし。

#### 7. 取り扱い及び保管上の注意

##### 製品の特徴

本製品は纖維原料と粉末原料6種を、音質に特化して見出した配合率で混ぜ合わせた複合粉末材です。  
この製品を購入された方が水道水を同量入れて押し固め、付属のケーブルと機器のグランドをつなぐことで音質の向上を図る製品となっています。

##### 取り扱い

粉末がこぼれないよう二重袋にしてありますが、開けるときに強く腹を押すと粉が噴き出ますので、ご注意ください。  
水道水はコップに同量を計量したものを、粉が吹かないようにゆっくりと袋の粉末に注いでください。  
ケーブルの先端を挿し、水を粉の中になじませるため、弱めに袋の腹をもんで中まで水を浸透させてください。  
3~4時間(または半日以上)放置し、中まで水が浸透しているか、もんで確認してください。  
どうしても中まで浸透しない場合、更に少量の水を加えてもんでください。  
ケーブルのもう一方の先端を機器のアース端子またはグランド(ネジ)またはKaNaDeの足に繋いでください。

##### 保 管

1年に一度、乾いていたら少量の水を足してください。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

##### 〈石英及びクリストバライト〉

管理濃度 : 土石、岩石、鉱物の粉じん  $E = 3.0 / (1.19Q + 1)$  (mg/m<sup>3</sup>)  
( E: 管理濃度 Q: 遊離ケイ酸含有率(%) )

許容濃度 : 日本産業衛生学会(2018 年度版) 0.5 mg/m<sup>3</sup>(吸入性粉じん) 2.0 mg/m<sup>3</sup>(総粉じん)

##### 保 護 具

製作時に、メガネ等の目を保護するものを着用のこと。

製作時に、マスク等の口を保護するものを着用のこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	粉末
色	灰色
pH	7.5～8

## 10. 安定性及び反応性

空気中、常温で安定。  
自己消化型のため、燃え続けない。  
水に溶けない。(イオン化しない)

## 11. 有害性情報

以下の内容は、使用原料のSDSに記載の対象物質についての情報である。

＜石英＞

生殖細胞変異原性 : In vivo では、気管内注入によりラット肺胞上皮細胞を用いたhprt 遺伝子突然変異試験で陽性、投与方法は不明であるが、マウス肺組織のhprt遺伝子突然変異試験で陰性、腹腔内投与によるマウス小核試験で陰性、ばく露方法は不明ながら、ヒトリンパ球の染色体異常試験、姉妹染色分体交換試験で陽性、ラット肺、末梢血を用いた酸化DNA 傷害試験で陽性又は陰性、ラット肺上皮細胞のDNA 切断試験で陽性である(SIDS(2013)、CICAD 24(2000)、DFGOT vol.14(2000)、IARC68(1997))。以上より、ガイドンスに従い区分2とした。なお、本物質の遺伝毒性は、当該物質からの、あるいは当該物質による炎症細胞からの活性酸素種に起因すると考えられる(SIDS(2013)、IARC100C(2012))。

## 12. 環境影響情報

以下の内容は、使用原料のSDSに記載の対象物質についての情報である。

＜結晶質シリカ＞  
データなし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄する場合は、“廃棄物の処理及び清掃に関する法律”(廃掃法)に従うため、不燃物として廃棄すること。  
(なお、自分の土地面を所有する者が土に混ぜて埋めることは特に問題ない。)

## 14. 輸送上の注意

輸送中、水にぬれないように梱包すること。

## 15. 適用法令

＜石英及びクリストバライト＞

労働安全衛生法 : 第57条の2 及び3 (労働安全衛生法施行令第18条の2 別表第9)

: 第22条の1 (粉じん障害防止規則 別表第1)

じん肺法 : 第2条 施行規則第2条別表 粉じん作業

廃棄物処理法 : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第2条

## 16. その他の情報

ここに記載されている情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。

記載された情報は、最新の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを必ずしも保証する物ではありません。全ての化学品には未解明の知見があり得るため、情報が入り次第改定いたしますが、取り扱いは本文に記述した注意をお守りください。

なお、補足として、本品に使用した珪酸アルミニウムは陶器製作で日常的に使用されている安全性に問題のない原料であり、また他社より以前から販売されている石英製・水晶製インシュレーター等のアクセサリー製品と同じ成分が微量含まれるものであることから、実績上人体への影響は問題ないものと判断される。